

科目名	心理学	JABEE科目	科目コード 039
-----	-----	---------	--------------

学年・学科等名	4・5 学年	全学科	選択科目
単位数・開講期	1 単位	前期	
総時間数	45 時間	講義 + 教室内自学自習 30 + 自学自習 15	
担当教員	(非常勤講師)藤原 等		

本校の教育目標	4	一般人文科の教育目標	4
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	104一般基礎科目人文系
	教育プログラムの学習・教育目標	B-1(100%)
	JABEE基準	a

教科書名	使用せず
補助教材	参考補助資料プリント(初回の講義時に配布)と各回講義時に配布する資料プリント等
参考書	『情報処理心理学入門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』P. H.リンゼイ, D. A.ノーマン共著. 中溝ほか共訳. サイエンス社), 『認知心理学と人間の情報処理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』(R.ラックマンほか共著. 箱田・鈴木監訳. サイエンス社), 『認知科学通論』(N.A.スティリングスほか共著. 海保ほか訳. 新曜社), 『心理学入門』(今井・大黒編著. アカデミア出版会), 『こころの世界』(岡本ほか共著. 新曜社), 『障害児の視知覚・知能・学力に関する発達の研究』(藤原等著. 二瓶社)

A. 教育目標

この心理学の講義等では、「かた」を「まなぶ」とともに、「まねる」を「まなぶ」ことを前提とし、人間の心や行動を理解することを目標とする。この目標の意味は一つは、「自己をよく理解すること」、二つは、「他者の心理をよく理解すること」である。この目標の意味するところを習得するためには、自己学習が基本となる。そのための支援を講義・討論と課題等を通して行なう。しかしながら、講義時間の制約等から、この営みはきわめて限定的なものにとどまるが、自己学習力・自己教育力を自ら生涯にわたり強化することで達成されるべきものである。そのような営みの萌芽が育つことを期待している。以て豊かな人間理解と成熟した人間関係の構築・維持発展の一助とし、知の領域の拡張を図る。

B. 概要

まず、受講者のあなたは、積極的に自己の諸問題を自分の関心に組み込む努力をすること。そうすることで心理学はあなたにとって生きたものになる。自己理解にとって心理学が役立つものとなる。人間(自己及び他者、集団)に関心を持つことが(人間関係の構築が)心理学の始まりである。

人間というものは、おそらく心を獲得・確立させてからは、つまり人間関係が心として認知されて以来、あなたが思っている以上に広大な複雑多岐にわたって入り組んだものとして存在してきたと考えられるし、現在も(未来も?)そのような存在として存在している。未知の空間に満ち満ちた一つの小宇宙とも言えるような存在である。

その小宇宙を探っていくわけだが、実は、それはすべての人々が、既にか、これからか、その日常生活の中で行なっていることなのだと思う。学問・科学として、それを方法的、体系的に整理し説明を試みる。この講義等で概説できる範囲は、心理学と言われているもののごく一部分に留まらざるを得ないことだけは承知しておいてほしい。「わかる」ということには、「わからない」、「少しわかった」、「わかったように思われる」という営みも含まれているのだということを伝えておく。「わかろうとすること」、「わかろうとする」生き方をこの講義等では求めている。

C. 学習上の留意点

- (1)「参考補助資料プリント」と毎回の講義の冒頭で配布する資料プリント等は受講時に必携すること。
- (2)中間試験・期末試験の出題範囲は、毎回の講義等での概説内容にかかわらず、心理学全般から出題する。習っている、習っていないという問題は、本年度のこの科目では問題外の扱いとし、このことでの話し合いは無

いということ認識するよう伝え断っておく。トライし、チャレンジするよう奨める。

(3)したがって、この講義等では、合計の講義等時間の2倍以上、すなわち60時間以上の自己学習が必要であり、自己学習力・自己教育力の育成が鍵になる。

(4)更に、この心理学等の講義では、あえて「かた」を「まなぶ」とともに、「まねる」を「まなぶ」ことを前提として行なうので、各自十分留意、決意を固めて受講すること。理由は、担当者として受講者のあなたが「ゆとり教育」世代(自らの選択ではないことを承知しているが)であることを熟慮したこと、及び卒業時に準学士号の学位が授与されることを考慮したことによるものである。

(5)「わからない」を含めて、「わかろうとする」営みをみせてくれれば、最大限の敬意を表し、尊重し、大切にさせていただく。共に学び合いたいものである。

D. 評価方法

定期試験 2回(50%・・・中間25% 期末25%),レポート課題等(50%・・・課題レポート25%,小レポート課題25%であるが、ノート点検が入る時の重み付けは、課題レポート20%,小レポート課題20%,ノート点検10%となる。)

E. 授業内容

講義 30 時間, 討論等 4 時間, 自学自習 15 時間 総時間数 49 時間

* 受講者の学習態度・意欲との関係で必ずしもここに掲げる「内容」の全てを概説するとは限らない。受講者にも担当者にも感情があり意欲があるから相互尊重を大切に。

授業項目	時間	内 容	教育プログラム
はじめに	2	(1)何のために学ぶのか,がわかる (2)どのように学ぶのか,がわかる	B-1 B-2
1. 心理学をまなぶために			
2. みる	8	(1)「みる」世界,の意味がわかる (2)何を「みる」のか,がわかる (3)考える目,のことがわかる (4)開眼手術患者のみた世界,がわかる (5)「みる」ことは信用できるか,がわかる (6)「みる」感覚の計量化,がわかる (7)心の目,のことがわかる (8)夢をみる,ことの意味がわかる (9)空間注意,のことがわかる (10)「まなざし」の理解,の意味がわかる	B-1 B-2 E-3
3. きく・味わう・かぐ・ふれる	4	(1)「きく」世界,の意味がわかる (2)何を「きく」のか,の意味がわかる (3)音をきく,ことの意味がわかる (4)音声をきく,ことの意味がわかる (5)「きこえ」の計量化,がわかる (6)「きく」様々,ということがわかる (7)味わう世界,の意味がわかる (8)かぐ世界,の意味がわかる (9)ふれる世界,の意味がわかる (10)意識のはたらき,がわかる	B-1 B-2 E-3
(前期中間試験)	1	心理学全般から既習の有無にかかわらず出題するので、図書館等を有意に活用して事前の自己学習が必要である	
4. 感じる	3	(1)心の領域と構造,についてわかる (2)「感じ」の機能,ということがわかる (3)欲求,についてわかる (4)感情,についてわかる	B-1 B-2 E-3

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
		(5)動機づけ,ということがわかる (6)「感じ」の統制,ということがわかる	
5. 話す・書く・読む	3	(1)ことばと人間,の関係がわかる (2)ことばの諸相,という意味がわかる (3)話される内容,という意味がわかる (4)状況とことば,の関係性がわかる (5)演技的ことば,という意味がわかる (6)書くこと・読むこと,の意味がわかる	B-1 B-2 E-3
6. 苦しむ	2	(1)「苦しむ」,ということがわかる (2)苦しみの深さと心の異常の意味がわかる (3)苦しみの克服,ということがわかる	B-1 B-2 E-3
7. わかる	3	(1)「わかる」,ということがわかる (2)知的にわかる,という意味がわかる (3)人格的にわかる,という意味がわかる (4)身体的にわかる,という意味がわかる (5)価値的にわかる,という意味がわかる (6)芸術的にわかる,という意味がわかる	B-1 B-2 E-3
8. まなぶ	2	(1)まなぶとまねる,という意味がわかる (2)学び方をまなぶ,という意味がわかる (3)手続きをまなぶ-技能を身につける-,という意味がわかる (4)知識をまなぶ-知識をしる-,という意味がわかる (5)なぜ「まなぶ」のか,がわかる (6)くりかえしまなぶ,という意味がわかる (7)まなんでおぼえる,という意味がわかる (8)「まなぶ」のか-コンピュータは?-の意味を考えてみよう	B-1 B-2 E-3
9. 生きる	2	(1)人生の課題について考えてみる (2)エリクソンの人格発達課題の意味がわかる	B-1 B-2 E-3
(前期末試験)			
*心理学全般から既習の有無にかかわらず出題するので,図書館等を有意に活用して事前の自己学習が必要である			
*心理学の系統(一例)を示しておく			
1.心理学の歴史と発展,研究方法			
2.感覚・知覚の心理と認知心理			
3.記憶の心理			
4.思考・想像・言語の心理			
5.知能の心理と知能検査			
6.学習の心理			
7.感情・情緒・情操の心理			
8.適応の心理			
9.性格の心理と性格検査			
10.集団と行動の心理			
11.生涯発達の心理			
12.心理臨床とカウンセリング,心理療法			
13.産業・教育・福祉・医療・犯罪等々,各分野・各領域における心理学			

授業項目	時間	内 容	教 育 プログラム
◆自学自習 ・レポート等の課題 ・定期試験の準備	15	自学自習時間は、理解を深めるためのレポート課題、および試験準備のための勉強時間を総合したもの	

F. 関連科目

社会,文学,歴史,哲学等